2020年「介護・認知症なんでも無料電話相談」のまとめ

2021年1月13日

中央社会保障推進協議会

1. 開催日時　2020年11月11日（水）10時～18時(基本日時)
2. 電話相談の主催

* 中央社会保障推進協議会、東京社会保障推進協議会、公益社団法人認知症の人と家族の会
* 全国24都道府県社保協が電話相談拠点を設けて実施

　　　　　北海道、岩手、秋田、埼玉、千葉、神奈川、山梨、静岡、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山、広島、山口、香川、高知、宮崎、佐賀、鹿児島

1. 電話相談の目的

高齢化がすすむなか、お金の心配なく安心して介護サービスを受けたい、すべての高齢者・家族の願いです。しかし現状は介護職場の人手不足や、「負担が重くサービスを継続できない」「特養に入れない」など悩みは深刻です。今年は、コロナ禍での介護での悩みに寄り添い共有しつつ、介護の専門家が具体的なアドバイスを行う。

1. 何で知ったか(複数回答有)

新聞：19件、テレビ：134件、ラジオ：38件、チラシ：12件、

インターネット：3件、知人：3件、その他：13件、不明：49件

1. 結果について

１）44都道府県の271件と対話・相談

　　　　北海道、青森、山形、岩手、秋田、宮城、福島、栃木、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、新潟、群馬、長野、石川、静岡、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、島根、岡山、広島、山口、愛媛、香川、高知、福岡、大分、宮崎、佐賀、長崎、熊本、鹿児島、沖縄

２）内容は

1. 相談者：本人65人(24.0％)、家族189人（69.7％）、友人7人(2.6％)、不明10人(3.7％)
2. 性別：男性86人（31.7％）、女性176人（64.9％）、不明9人(3.3％)
3. 年齢：20代2人(0.7％)、30代7人(2.6％)、40代13人(4.8％)

50代37人（13.7％）、60代59人（21.8％）70代68人（25.1％）、

80代41人(15.1％)、90代以上10　人(3.7％)、不明34人(12.5％)

1. 内容：制度98件（36.2％）、サービス内容104件（38.4％）、家族問題43件（15.9％）

労働17件(6.3％)、その他48件(17.7％)

※認知症関連が　　98件（36.1％）

※コロナ禍関連が　53件(19.5％)

1. 相談内容の特徴点

2020年はコロナ禍で生活が大きく変わりましたが、介護についても大きな影響がありました。特に今回は、施設入所をしている家族に面会が拒否されたり制約がある中で心を痛めている相談、通所介護系にも影響が広がり感染を懸念し利用を控え家族介護への負担が大きくなっていることでの相談が多数寄せられました。施設介護でも在宅介護でも奮闘努力しつつ、限界に達している状況が明確になりました。

しかし、そうした事態に向き合わない菅新首相は「まずは自分でやってみる」と「自助」を強調しているのですが、介護保険の根本理念である「介護の社会化」は忘却の彼方となり、コロナ禍で一層孤立無援となり涙ながらの訴えがこの電話相談へと向かいました。まさにこの20年間の連続する介護保険制度改悪の谷底に突き落とされた人々が、やっとの思いで相談電話番号を見つけ「苦悩」が吐露したと言えます。ますます深刻さを増している、相談を受けたものの異口同音の感想です。

自助・共助のあと最後に登場する「公助」が、私たちの望む政治でしょうか。公が「助ける」のではなく、「責任」をもって介護保障するのが社会保障の本筋であり、憲法25条の本旨ではないでしょうか。電話相談で寄せられた声を大きな声へ、世論へと変え、介護保険制度改善の流れを本流にしていく運動を進めていくために相談内容結果を報告します。

1. **コロナ禍の影響が在宅介護、施設介護に大きく影響し、在宅では「状態が悪化」、施設では「面会ができない」状況が起こり、政府の支援が介護の現場の実態とは乖離し、介護を受ける人もその家族も、そして介護従事者も悲痛な毎日を送っている、そんな実態が浮き彫りになった**

* 在宅で認知症の家族を抱えて介護しているがどうしたら良いのかの相談が多数寄せられています。5月頃から「暴言、暴力が多くなった」など状態悪化してきたこと、感染を予防したいが「マスクやガウンなど予防のための材料が在宅まで届いてこない」などステイホームが強調される中で、在宅介護への支援が求められている。
* 介護施設では、コロナ禍の影響で面会できないため「生活の様子が分からない」、リモート面会についても「納得できない」などの悩みが出され、入所者、家族も含めて広くPCR検査の実施が求めている。
* 施設で働く介護従事者からは「日頃から人手が不足している上にコロナ禍で消毒作業や換気作業などが大変なため入所者と向き合う時間が一層不足し、いい介護ができない。優しい心で接することができない」との相談もあり、コロナ禍以前から顕在化していた人手不足解消が早急に求められる。

1. **コロナ禍での家族介護の限界が一層深まり、家庭崩壊、家族崩壊の瀬戸際の中で何とか踏ん張っている実態があり、抱える困難を解決するために介護保険サービスを積極的に利用する権利があることを広げることの重要性が浮き彫りとなった。**

* 出された声の紹介

〇もう限界に来ている、〇八方ふさがりで死んでしまいたい、〇ノイローゼになりそう、〇誰にも相談ができない、〇心身がつかれており心が晴れない日々が続いている、〇疲れてしまっている、〇介護疲れで鬱になりそう、〇自分一人で介護を担うことに不安を感じている、〇介護疲れで妻が倒れた、〇介護疲れで体調が悪い、〇暴力がひどい夫と一緒に居るのが嫌で家庭内では別々の生活をしている、〇母と祖父(要介護者)がいつも怒鳴りあっている、〇一人で介護はきつい、〇怒りがあふれる、〇要介護者を平手や手で背中をぶってしまう、〇行き詰ったら夫に何かしてしまいそうで心配、〇介護疲れからパニック障害になる〇失敗しついつい叱りつけてばかりでそんな自分に嫌悪を感じる、〇いろいろ愚痴を聞いてもらいたいが田舎では難しい、〇将来的にどうなっていくのか不安

* 多く出された悩みが「相談する相手がいない」「どこへ相談したらよいか教えてほしい」など、365日休むことができない介護の日々の中孤立、孤独を感じその思いの丈を吐き出す場所が無い、分からないといった状況へ手を差し伸べることが求められる。
* 介護者にとって自分の今おかれている状態を「どんな介護サービスを使って解決できるのか」また「介護サービスを利用していいのか」などと悩んでいる。複雑な介護保険サービスの全体像を知り、介護保険を積極的に利用する“権利がある”ことを知らしていくことが求められる。

1. **施設入所をしたくても(させたくても)、利用料が高く年金収入のみに頼る生活の中では断念せざるを得ない状況を変え、加えて「介護は家族がするもの」との社会風土を払拭していくことの必要性が浮き彫りになった。**

* 「アルツハイマー型認知症の母を在宅介護は困難だが、国民年金月6万円では施設にも入れない」、当座は入所できても「グループホームの費用13万円は年金だけでは不足で預金を取り崩している。もう限界」など年金だけでは介護施設に入所が叶わない状況を抜本的に改善することが求められる。
* 「介護はまだ自宅でという考えがおおい所。施設とか考えると何を言われるかわからない」「地域も長男がみるのが当たり前で介護サービスを使うことは恥ずかしいことと言われている」ことは地方都市にはまだまだ根強く、「介護の社会化」の理念を具体的な制度利用を促進して払拭していくことが求められる。

1. **当該事業所も地域包括支援センターにも相談しづらく、行政に言っても解決がみられないと感じる家族の現実があり、納得できないまま自己努力にも限界を感じて悩んでいる姿が浮き彫りになった。**

* 「苦情を言うと事業所との関係が崩れてしまう」「地域包括支援センターに相談しても親身になってもらえない」「役所の介護保険課に相談に行ったがほったらかしにされた」などの相談や悩みが出され、家族が期待する(求める)相談対応との乖離を埋めていくことが求められる。
* 苦情処理のシステムについては全く認識されていないともいえる状況を改善し、利用者・家族の思いや意見を反映していくことが求められる。

1. **介護保険開始20年を経過した今でも、介護保険利用の申請方法が分からない、各種サービス利用の方法が分からないなど、国民にとって複雑な仕組みであることが浮き彫りとなった。**

* 「一人暮らしに限界を感じている。施設の空き情報や申請の仕方はどうしたら良いのか」「例えば介護ベッドを借りる(ために)、今まで全く介護サービスは受けていないのでどうすれば良いか？」「介護保険料はいつ取りに来るのか。介護サービスを受けようと思ったら、どこに言えばいいのか」など介護保険サービス利用の入口の段階で戸惑う状況からの改善が求められる。
* 「サービス必要ないから介護保険料も払わなくてもよいのでは？」といった疑問はいまだにあり、約2割の高齢者の利用の中高額の保険料への反発は根強いものがある。

1. **国が責任をもった「介護の社会化」を実現する介護保険制度へ抜本的に改革し、都道府県・市区町村が一人ひとりの実情を責任持って把握し具体的施策を行うことに真の解決の道筋がある**

* 藁をもつかむ思いでの電話相談となっています。私たちの努力や支援も「質量ともに」当然広げていくことは必要ですが、行政の役割や責任は極めて重要となります。各市町村が介護保険の「保険者」になっていることもありますが、憲法25条の「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」の理念のもと、介護を受ける権利を地域の最前線で達成する任務は都道府県・市区町村にあるのではないでしょうか。国、都道府県・市区町村がさらに地域に足を運び、こうした介護で悩む住民の思いに「寄り添い」、責任もった問題解決のための行動が求められます。

1. 相談内容全体
2. 制度、保険料など
   1. 保険料、申請方法、認定結果

* 母は９６歳であるが、介護保険を使うレベルでないくらいとても元気なので、年金から介護保険料を1500円も引かれるのは納得いかない。介護保険の義務化はやめてほしい。
* 72歳父について。貧血で倒れ入院となった。看護師より認知症が疑われることと介護申請を進めるよう話をされたが、申請の仕方を知りたい。今まで、認知症を疑ったことはあったが、頑固なため受診にはつながらなかった。
* 今後、施設に入ろうと思っているが病気を理由に断られたりしないか？1人で何かあった時に誰が病院に連れて行ってくれるのか？コロナ禍の中、1人で不安が増している。
* 夫婦2人暮らしで年金8万円(月)もらっているが、介護保険料はいつ取りに来るのか。介護サービスを受けようと思ったら、どこに言えばいいのか。子どもが4人いて面倒見てくれるので介護サービスは必要ないので、介護保険料も払わなくてもよいのでは？
* 父９９才、母９０才の二人を娘一人で介護している。母親がけがをして、父親がお風呂にも入れない状況になったので、要介護認定申請をしたが、結果が出るまで１ヶ月半かかると言われた。介護認定が出る前にもっと早く介護保険が使えるようにならないか。
  1. 利用者負担への不安
* 有料老人ホームは無年金のため入居できない。今後在宅生活を支えるのは難しい。どうしたら良いか。
* アルツハイマー認知症と診断され、在宅介護は困難で入所が必要。国民年金6万円のみしかなく、施設入所となると居住費などの位の費用が発生するのか不安がある。
* 脳幹出血を患う配偶者を介護している。食事はミキサー食ですべて「とろみ」をつけないといけないが、年間にするととろみ剤の購入費用負担も重い。何か補助制度は無いか？
* 相談者自身が要介護2、夫は老健入所中。夫の年金収入27万円。施設の費用が20万円、相談者自身の収入がないため残りの7万円での生活が困難、不安である。
* 年金では入れる施設はないと聞いた。将来心配。相談できる相手がいない。
  1. その他
* 一人暮らしで今後が心配。今後どうしたらよいか？
* 成年後見人がついているが、死後葬式などどこまでの対応をしてくれるのか。
* 玄関のカギをかけ忘れたり、自分が自分でなくなっているような気がする。物忘れ外来にかかったが「大丈夫」と言われた。とても心配だが、家族も気にしすぎと言って取り合わない。
* 視覚障害で認定をとっており、ガイドヘルパーの時間をもらっているが、現在は新型コロナが怖くて全く利用(外出）していない。既に65歳を過ぎており、区役所からは要介護認定申請を進められ、申請用紙を送ってきてもらっても独居なので書いてくれる人もいない。制度上は、介護保険優先になるのか。
* 相談者も病気をして無収入で、現在の生活費は母親の遺族年金だけなので心配。そのため認知症保険加入を考えている。
* 介護度４の夫が昨年7月より老健に入所、年金生活で毎月20万円の支払いがあり、300万円の貯えも底をつきそう。
* 施設入所しているが、四肢麻痺等で身障3級の夫は家に帰りたいと言っている。医師は認知症もあり家に帰るのは無理と言うが、20万円の施設費用いつまで払えるか。
* 要介護2、障害者手帳5級の夫が施設入所した場合の費用は、どれくらいか。どれくらいかかるか不安。夫の年金収入90万円、妻110万円とパート収入93万円。
* 妻が癌で入院。自宅で看取るために退院させ、往診、訪看利用するが、他界。生前、介護保険の申請し、要介護５がでたが、結局介護サービスの利用はない、何の恩恵も受けられなかった。意向や希望を尊重した制度にしてほしい。
* 難病で全介助の２９才長女を自宅で介護しているが、介助者の妻が体調を崩して不安になった。将来的に受け入れてくれる施設はありますか。
* 医療関係者などはよくPCR検査をしていると聞くが、在宅介護者にはそういう検査を受ける機会がない。在宅介護者にPCR検査を受けられる機会を作ってほしい。

1. サービス内容
   1. ケアマネやヘルパー

* 介護が大変なため、もう少しデイサービスの利用を増やしたいがどうしたら良いかわからない。ケアマネジャーが親身に相談にのってくれない。
* ケアマネ事業所に電話をして苦情を申し出ると切られてしまう。こんなことでは苦情が言えない。
* 母は小規模多機能型居宅介護、父はデイケアに通っているが介護疲れで妻が倒れた。地域包括支援センターに相談しても親身になってくれない。
* 母が買い物などの代行のためのヘルパーサービスを利用している。生活費を渡しているお金残金が合わない。ヘルパーに不信感がある。
* 障害者総合支援法を利用し、ヘルパー支援を受けている。脳性麻痺でADL低下が進行し、家事はヘルパーが頼りだが、シンクを使用後は綺麗にする、汚れていたらテーブルをさっと拭く、調理前後には手洗いをするなどが出来ていないヘルパーばかり。
  1. 施設

※コロナ禍での悩み

* 特別養護老人ホームに妻が入所だが、10月５日に妻が発熱するがその連絡があったのは10月18日、やっと20日に受診となった。コロナで妻と面会ができないため、生活の様子を写真に撮ってもらうようカメラを渡すがまだもらえない。もっと丁寧に対応してもらいたい。
* 特養ホーム入所しているが、2月25日よりコロナ感染予防の為、面会を禁止されている。敬老の日に15分の面会が出来たのみ。オンライン面会でもよいので面会させてほしいが対応してくれない。このまま会えないと思うと夜も眠れない。面会できないことは人権問題だと感じる。
* 特養ホームに入所しているが、コロナ禍で面会できずリモートもできない。9月にやっと施設の外でガラス越しに顔を見ることが出来た。感染者が少ない地域なので一律に感染者の多い都市に合わせるのではなく、自治体ごとに検討すべきだ。「市では許可されていない」と返答されるだけ。この先いつまで生きているかもわからないので、早く会いたい。家族の思いを厚労省に伝えてほしい。
* 介護度５の元夫が施設に入所中だが、ベッド上の生活のためコロナ禍で面会できない。2月10日から一度も会えない。「5分だけでも会いたい、1分だけでもいい」オンラインもやってくれない、どこに言えばいいのか、全く様子が分からない状態。
* 特養ホームに入所中。以前は月に3～4泊で遠距離介護を行っていたがコロナ禍で会えなくなった。面会時に衣服を持ち帰り洗濯や新しい服と取り換えていたが今はできない。
* 有料老人ホームに入所。コロナ禍で面会が出来ない。リモート面会もあるが実感がわかない。厚労省から面会の緩和が出されたが一向に進まない。面会時のPCR検査の実施やガラス越しの面会の早期実現を望んでいる。
* 老健入所中の父とコロナ禍で面会が出来ない。余命宣告も受けており心配だ。施設は真摯に向き合ってくれない。体調の変化があったら施設から連絡するとのみ。
* 施設入所中だが、コロナ禍で面会が出来ず、職員から様子をうかがうのみになっている。8月に状態が変化し食事介助が必要な状態になっていることが分かった。
* 8年間入院中。前は面会に行っていたがコロナ禍で面会に行けない。妻は植物状態だが声をかけると目が動くなど反応してくれる。今後、自分の体も悪くなっていき簡単に会えなくなると思うと悲しくなってしまう。
* 特養に入所。コロナ禍で面会が出来ない。職員に様子を伺うと「元気です」の一言のみ。相談者は視覚障害者でリモート面会があっても良く見えないし10分しか面会時間もなくすぐ終わってしまう。肌に触れて話がしたい。
* グループホームに入ったが、コロナで面会もガラス越し、状態悪化している。
* グループホームがコロナで面会がまったくできない。リモート面会を提案してもやってくれない。数か月面会できず不憫である。
* 認知症で短期入所2週間の反復利用。特養3箇所・グループホーム1カ所を申込み待機中であった。コロナ禍で面会が制限されると困る。このため6月に順番が来たグループホームも断った。
* 施設にはいいており、コロナで面会できなくなり、2カ月で妻の顔がわからなくなった。面会は1カ月に1回になっている。一回10分間。本人は自分が20歳であると思い、妻を母だと思っている様子。
* 現在は認知症も発症し療養病棟に入院中。コロナ禍の関係で面会ができず妻の病状や認知症の進行が心配。元気なうちに、色んな事をしてやりたいと思っている。
* ６７才の弟が脳梗塞後、施設に入所している。３ヶ月面会ができていない。言葉もはなせないので本人の訴えが聞いてもらえているか不安。面会はできないか。
* ２月からのインフルエンザ、その後のコロナウイルスで施設面会ができない。都会のように感染者が多いのであれば理解できるが、宮崎は少ない。それでも制限がかけていて気分が晴れない。母のことを思うとせつない。母も年齢が１００才と余命短いので、コロナ禍でも流行状況の判断で面会制限を緩和するようなことはできないのか。
* 母が通う介護施設よりコロナのことより２週間の利用を拒否された。 (189)

※施設側の対応状況

* コロナ禍でも利用者、家族の面会を実施するため、ＷＥＢのＷｉＦｉ環境を整え、Ａ４版タブレット３台購入して、１日１人15分（最大30分）4人の面会を限度に実施している。現在では予約制をとっているが、大変喜ばれている。導入して大変良かったと思っている。導入費用は約30万円。

※施設へ苦情など

* 老健から在宅復帰したが、おむつ交換時痛みあり、受診したところ左ももと右肩骨折が判明。施設側「思い当たるふしはない」との回答。町役場に苦情を訴えたが「上に上げておきます」とだけ。虐待窓口、警察、に訴えても何の対処もない。
* 介護付きの有料老人施設に入所しているが、かねてより母親は施設職員との関係性が良くなかったが、近ごろは認知症の進行もあり更に関係が悪化している。先般施設から現状のような勝手な対応が続くようであれば退所してほしいとのことにて連絡を受けた。
* 特養入所中。毎日面会に行っていたが、コロナ後は週に1回窓越しの面会に。腕や脛にあざがあり、スタッフに腕を強く握られ、痛いと言ったら怒られた、とのこと。虐待相談すると居づらくなるので、どこにも相談できない。
* グループホームに入所。コロナ禍で面会が出来ない。母が男性職員に殴られのか目が腫れていてたが、説明もない。支援を拒否したからなのかとも思うが、施設内の介護の様子がわからないので心配。苦情を言うと関係が崩れてしまうことが心配で、誰にも相談ができない。
* コロナのせいで面会もできず、施設側も何を言っても「規則・規定」の一点張りで融通が利かない。こちらから要望を伝えても、ヘルパーには伝わってないし、ケアプランも大事なところは空白があり、不信感が高まる。
* 夫は認知症。ケアプラン見せられたことがない。施設では夫は何も介護してもらえてないようだ。入浴も口腔ケアもしてもらえた形跡ない。入院料が安くて入れたようなものだから他施設への移動は考えられない。
* 在宅復帰困難とのことにて入所先を探しているが、介護申請結果が「要介護３」であることを伝えたところ「要介護４以上ということを前提に受け入れを考えていた。要介護３ならば他の施設をあたってくれ」とけんもほろろに断られた。
* 特養入所中。暴言と暴力によって、おむつ交換時に職員に怪我をさせたことをきっかけに退所を迫られている。コロナ禍で面会が出来ない為情報の開示を要求しているが「つねる」「ひっかく」こと以外分からない状態。今後、強く対処を迫られた場合断り切れないが在宅は困難である。どうしたら。
* 妻の入所先の施設に関して、職員がきちんとケアしてくれているのか気になります。直接施設に言うのは、後で逆恨みされそうで避けたい。行政で監視システムを考えてほしい。

1. 家族の問題
   1. 介護疲れ

* 夫は認知症と診断されている。コロナの影響か最近は症状が進行し、5月ごろから暴言暴力が多くなった。実家（徒歩40分）に帰りたがり、黙って外出をしたり、夜に「帰る」と訴えるなど対応につかれている。心身がつかれており心が晴れない日々が続いている。
* 一人で過ごしており死後、葬儀の依頼はしてあるがその後の始末はだれがするのか、いろいろ考えると不安になりうつ傾向で首をくくりたくなる。
* 96歳母と2人暮らし、相談者自身は精神手帳2級を持っている。母の介護に疲れてきた。
* 家族内でも「介護は長男の役割」と言われ、地域も長男が看るのが当たり前で介護サービスを使うことは恥ずかしいことと言われている。介護疲れでうつ病になりそうで仕事をやめようと考えている。相談する人が誰もいない。
* 自分自身が難病を持っている。7月より食事ができず入院生活が続き11月に退院、訪問看護を利用して自宅での点滴の生活。コロナ禍の中、外には怖く出られず、毎日母親に迷惑をかけているのが辛く滅入っている。
* 認知症と診断された夫の暴力がひどい。夫からは、妻の声を聴くのも嫌と言われ、家庭内では別々の生活をしている。介護保険の申請をしてなにか利用できるサービスがあるでしょうか
* 実父(80歳）と相談者(50歳）の二人暮らし。父は要介護２、相談者は糖尿病等の持病がある上、精神障害年金受給している。父は週4回の訪問介護と週1回の訪問看護(各１時間）利用。通所介護は利用拒否している。買い物などは夜間にすませる。
* 夫(７５歳)は認知症、２か月間行方不明。警察、地域包括支援センターには通報。このまま待つしかないのか。どこか人目のつかないところで倒れているのではと心配。
* 夫は83歳、パーキンソン病、要介護3。方向転換難しく、動作遅い。ポータブルトイレから落ちて転んでいることもあり、目が離せず、妻は心配で夜2時間おきに目が覚める。ショートステイは本人がいやがり行けるところがない。
* 認知症の夫の介護のストレスや将来の不安がある。レビー小体型認知症と診断され、パーキンソン様症状、リウマチもある。介護サービス（住宅改修、車椅子、デイサービス）利用しているが、将来的にどうなっていくんだろう？という不安がある。同じ様に困っている人、当事者同士で話をしたり、情報共有をしたい。
* 自宅で実母の介護を続けているが、夜間も眠れず大変。弟からは「神経質や」と分かってもらえない。費用面はなんとかなっているが知人にも何もかのは、話せない。聞いてもらってよかった。
* 母に認知症状があり（作話や被害妄想、物忘れ等）、毎日対応して心身共に疲れている。しかし、介護認定も切れていたので認定申請中だが、母は頑固でサービス利用も拒否している。
* 弟（独居60歳、障害者、要介護4）を介護している。毎朝6：30〜8：30訪問し、家事支援食事用意を行ってる。役所の介護保険課へ相談に何度も行ったが、その対応に暴言も吐きたくなってしまう。自分自身の生活で精一杯のため、弟には施設に入って欲しいが、本人は拒否している。老々介護で限界に来ている。
* 認知症の90歳の姑をみているが夫の協力もない。高齢者が多い地方の田舎の限界集落のため、「介護は自宅」でという考えが中心。施設入所とか考えると周囲に何を言われるかわからない。そんな中で姑に対していつ何かしてしまわないかと不安になることがある。今日聞いてもらえて良かった。
* 嫁として義父母２人を介護している。義母は要介護５で寝たきり。ケアマネからは施設入居を勧められているが、義父は「金がない」と反対。夫（長男）、次男、三男は一切関わろうとせず、自分一人での介護はきつい。
* 自分も体調の悪い中、92歳の母の介護をしているが、他の姉妹の協力がなくふと不満に思ってしまう自分がいる。時々気が滅入る。今日は私の愚痴を長々と聞いてくれてありがとうございました。
* 長男の嫁として義父を在宅介護している。義母が理解なく訪問看護師に自分の悪口を言う。義母の「この人は何もできない」というのを耳にすると怒りがあふれる。
  1. 介護方法
* 母の認知症状が出始めている。物とられ症状があり「娘が取った」と言っている。帰れとか、物を返してとか、恐い様子。このまま信頼関係が壊れたらどうしよう、介護をしようと思っているのに相談する人がいない。
* 医師より一人暮らしは難しいといわれているピック病の母。部屋の掃除など他の家族は手伝ってくれない。キーパーソンは弟でケアマネと関わってくれるが、私(相談者)には連絡がない。家族の間に入って相談にのって頂ける組織などはないか。
* 要介護３の母親をひとりで介護している。今現在小規模多機能居宅サービスを利用し在宅介護を行っている。近隣に入所入院施設がない。もし介護者である自分に何かあった時のことを考えると心配、不安でたまらない。どうすればよいか？
* 要介護１、認知症がある母親は、デイサービス、ショートステイ、ヘルパーを利用している。病気で自分もこれ以上介護を増やすことが出来ない。ほかにどんなサービスがあるでしょうか。
* 母親の在宅での介護を継続したいが往診してくれる医師がいない。脳溢血で救急搬送され入院し、病院から早く退院するように迫られ自宅に帰った。かかりつけ医に相談もしたが、往診医師がみつからない。
* 98歳独居の母親の被害妄想への対応に苦慮している。
* 今日は思い切って電話を掛けた。在宅介護している妻のことが心配で、私が(相談者）先に死んだ場合を考え成年後見制度を利用したいがどうすればいいのか。介護してるのも辛く苦しい、もっと本人は辛いだろうけど。
* 夫が認知症と診断されたが、本人が受け入れられず暴言暴力がある。介護者がそのことで相談機関に行くが、納得したものを得られず精神も病んでいる。八方ふさがりで相談者からは「死んでしまいたい」との言葉が2回ほど出てきた。
* アルツハイマー型認知症・要支援１の夫について、医師から「この病気は治らない、進行を遅らせるだけ」と言われショックだった。自分が何とかしたいと思い、タンスに番号をふって本人に伝え服を持ってくる、パズルや名前を書く練習などの日課を作るが、できないとつい平手で手や背中をぶってしまい反省する。今は１００%夫の介護のため外で友達とも会うことができない。
* ９９歳の認知症の母親が、娘の顔や自宅にいる事もわかっていない様子。これまで、話せば納得してくれたのでだが、どう対応したら良いか不安。
* 認知症の父（８５歳）の対応に困っている。現在は、認知症の症状が進み、昼夜逆転し、夜に外に出ていくと行って聞かない。何とか息子が静止できているが、もう限界に来ている。介護認定も切れている。どうしたら良いか？
* 認知症だが独居の母は、要介護２、アルツハイマー型認知症、圧迫骨折あり、食事は自分でつくれない状況。配食弁当1日1回、訪問看護は週2回、デイサービス週1回利用している。東京から娘の自分が月の半分遠距離を移動し介護しているが大変。本人は訪問介護の利用拒否、いい方法ないか。
* 要介護２、95歳の実父が独居している。脳梗塞での退院後、小規模多機能型を利用しているが、泊まり利用は定員いっぱいと断られた。流動食の食事介助は自分では、とても出来ない。どうしたらよいか？
* 認知症の夫は、入院したのをきっかけにオムツ（紙パンツとパット）になった。退院後なるべくトイレでするように言い聞かせても、失敗しついつい叱りつけてばかり。そんな自分に嫌悪を感じて涙がでる。 (195)
* 認知症で独居の家族の介護施設入所を考えているが、本人が納得するまでしばらく在宅で面倒をみていこうと思う。2点相談あり。①入浴をしたがらない、どうしたらいいか？②食事もあるだけ食べるので、適量を摂るようにするのにはどうするべきか。好きなものを望むように食べさせてあげた方がいいのか。
* 遠距離にいる義理の両親とも要支援１だが、二人ともにヘルパーの受け入れを拒否している。しかし、食事量が少なく体重が38㎏、もの忘れが進んできているので心配。どうしたらいいか？今は家に閉じこもっている。
* ９５歳の父と二人暮らし。日中独居。認知症あり。老健へ行くことに決めたが、家へ連れて帰った方がよかったのか悩んでいる。親を施設に入れるなんてひどいことしていないか？そう思われないか気になっている。本人は私のことを悪く思っていないだろうか？
* 脳梗塞退院後、訪問リハを利用している80歳夫の夜間の排尿コントロール方法についての相談。夜間も2時間おきに起床させ排尿を促し、頑張ればできるように改善してきていたので、排尿についてもぜひ尿意や排尿の感覚を取り戻させてあげたい。さらにどうすればよいか、実例を知りたい。
* 認知症の夫を自宅で介護しているが、介護サービスは利用していない。1日に同じことを何度も言う、探し物が多くなり一緒に探すことが多い、車の免許を返納したが納得できていない。これからどうしたらいいか？時にはご自身が声を荒げている事もあって心配。
* 本人は認知症と思っていない。夕方になると「家に帰る、家に帰る」と言って聞かない。どのように対応すればいいか？
* アルコール依存も含め物忘れが目立ちだした。初期集中支援センターや地域包括支援センターに相談するもいい方向にはならず私の方が精神的にまいってしまう。
* 要支援２の認定で週２回のデイサービス（通所型）を利用しているが、ケアマネにショートステイの利用を相談したができないといわれた。自分で民間のショートステイを探そうと思うが安いところはないか。
* 自宅でショートステイを利用しながら母の世話をしているが、おむつの当て方などを教えてくれるサービスはないか。よるおむつ交換などしてくれるサービスはないか。
  1. その他
* 80歳になる実母と2人暮らし、介護者は自分しかいない。母がコロナに感染した場合、私がコロナに感染した場合の具体的な動きが分からない。具体的なことを知らせてほしい。市に聞いてもハッキリとした返事がもらえなかった。相談窓口もはっきりしない。
* 現在介護老人保健施設入所している夫は認知症もあるので、2週間に1回しか会えないと、私のことを忘れてしまうのではないか心配。
* 財布や物をすぐどこに置いたかわからなくなる。私は大丈夫でしょうか。

1. 労働問題
   1. 賃金

* 特養勤務。10年以上継続勤務する介護職員について「8万円」が賃金アップされる制度が作られたと聞いている。しかし息子はそのような賃金アップはないといっている。どういうことか？それとは別に介護の現場で働く労働者がもっと正当に評価されるべきものと思っている。
* グループホームで勤務している妻の時間外手当が不払い。
* 利用者、家族そして自身にも感染させないように必死に努力している。これではやりきれない。
* 医療療養型病棟で介護職。他の介護事業所には処遇改善加算があるが、医療療養には無いので同じ介護職として不公平さを感じる。
  1. 労働条件
* 利用者のためのサービス向上提言を行ったが、一切無視されたう上、デーサービスからサ高住への人事異動の話が来る。移動を受け入れ中れば解雇となるか？
* 有料老人ホーム（住宅型）の併設事業所でヘルパーをしている。人が足らずに、介護職員の仕事とヘルパーの仕事をしている。休みの日でも呼び出され、夜勤が足りないとシフトに入れられる。
  1. 業務内容
* 職員も少なくゆっくりと相談できる環境ではない。仕事は好きなので続けたいとは思っているが、このままの状態が続くのは心身への負担も大きく、どのような対応をすればよいか、悩む。
* 有料老人ホーム（４６床）で介護職員。相談者は、こんなことが続くので、上司（施設長、看護師、サ責）に訴えても何も変わらず。「ここまでやる必要があるのか」と介護職員８人が「もう契約更新せずに辞めたい」と言っている。
* 良い介護が出来ない、優しい心で接していられない、消毒作業が大変、換気などが大変で介護が出来ない。心の中で「この人は生きていても仕方ない、これでもういいんじゃないか」という気持ちが頭の中で考えてしまう。人手が足りない。定員が住宅型老人ホーム定員13名で職員３人で入浴介助は職員２人で10名で行っている。１人はレク担当。人手が足りない。夕食介助で残業がある。今はコロナで外食も外出も出来ない。今まで15年働き続けているが１人で暮らしていると気が滅入る。
  1. その他
* 息子が和歌山県の介護（医療）現場で働いているがパワハラにあっている。息子（介護福祉士）は10年間介護現場で働いており、痰の吸引もしているくらいベテラン。以前はデイサービスで働いていたが法人内の異動で病院の病棟勤務になった。夜勤を外され、勤務査定を下げられ給料も下げられた。本人は精神的にも追い詰められている。